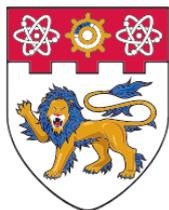


# [CAMPUS Asia/ キャンパス・アジア]



## School of Social Sciences, Nanyang Technological University, Singapore

### 南洋理工大学社会科学部への交換留学プログラム ＜2024 秋出発＞派遣学生募集要項

#### 1. 概要

「アジアで学ぶ、アジアと学ぶ」をキーワードに、キャンパス・アジア留学プログラムが2022年度秋学期より再始動しました。本プログラムは、現代アジアにおける諸問題解決をテーマとして、日中韓 ASEAN の4大学(早稲田大学、北京大学、高麗大学校、南洋理工大学)が手を取り合い、多様な社会が直面している様々な課題に対してポジティブな変革を創出することができる人材(ソーシャルイノベーター)の共同育成を目的とするプログラムです。

協定大学への中長期留学による英語での社会科学系科目の履修だけでなく、キャンパス・アジア共通科目を通して4大学の学生が繋がり合いながら学ぶ仕組みについても実施予定です。

#### 南洋理工大学について

南洋理工大学は、1991年に前身の南洋大学を母体として設立されたシンガポールの国立大学です。世界各国から著名な教職員を招聘し、国際的な競争力を高めています。理工学系分野が有名な一方で、本プログラムを実施する社会科学部をはじめとして社会科学系分野の教育・研究も活発な大学です。



**対象学生:** 早稲田大学の学部在籍する正規生

注1) 派遣期間中、早稲田大学の学部在籍することが条件となります。

注2) 先方の規定により、**日本国籍をお持ちでない方は対象外**となります。

**派遣先:** 南洋理工大学 社会科学部

南洋理工大学 <https://www.ntu.edu.sg/>

社会科学部 <https://www.ntu.edu.sg/sss>

留学生用のサイト [https://gem.ntu.edu.sg/\\_customtags/ct\\_FileRetrieve.cfm?File\\_ID=21429](https://gem.ntu.edu.sg/_customtags/ct_FileRetrieve.cfm?File_ID=21429)

**派遣人数:** 2~3名程度

**留学期間:** 2024年9月21日~2025年3月31日(1学期間) もしくは

2024年9月21日~2025年9月20日(1年間)

注3) 先方の大学暦の関係上、実際の派遣開始時期は2024年8月上旬となる予定です。

**学籍状態:** 留学(ただし、帰国後に留学中に取得した単位が認定されれば、留学期間を在学年数に算入可能)

※学部によって扱いが異なる場合があります。詳細は所属学部の事務所にてご確認ください。

**授業料:** 留学期間における早稲田大学の所定授業料(学費相互免除の原則にもとづき早稲田大学が徴収)

**その他の経費:** 渡航費、宿泊費、生活費、海外旅行保険料(**本学指定保険への加入が義務**付けられています)などの実費(いずれも本人負担)

## 2. プログラム内容

### 渡航先大学での学びについて

- ・社会科学部が提供する講義科目の履修(言語:英語)
- ・その他先方がキャンパス・アジア学生に履修を許可する他学部の科目

注4) 授業科目の詳細は下記 URL からご確認ください。

[https://wis.ntu.edu.sg/webexe/owa/aus\\_subj\\_cont.main](https://wis.ntu.edu.sg/webexe/owa/aus_subj_cont.main)

### キャンパス・アジアプログラム全体として

交換留学形態での学びに加え、以下のような取り組みも実施(一部検討)中です。

- ・留学前後も体系的な学びができるよう、早稲田大学にキャンパス・アジア専門科目を設置
- ・オンラインで各大学を繋いでの講義やセミナー等
- ・年に1回、一か国に4大学の学生が集合し、社会問題や共通課題について共に議論し合うソーシャルイノベーションフォーラムの実施。渡航費、宿泊費については原則プログラムが補助又は支給。早大生は、交換留学中の学び、研究をソーシャルイノベーションフォーラムで発表、また後日報告書を提出。

## 3. 応募資格

- 1) プログラムの実施期間中、早稲田大学の学部の正規生として在籍する者

注5) ただし、先方の規定により日本国籍をお持ちでない方は出願することができませんのでご理解ください。

- 2) キャンパス・アジアプログラムのテーマである「文明間対話促進のための文化的知性を備えたソーシャルイノベーター共同育成」に対する関心を有する者
- 3) 出願時点で2年次以上の者
- 4) 現地での科目履修に必要な英語力(TOEFL iBT 90、IELTS 6.0 以上、Writing 6.0 以上または同等レベル)を有する者
- 5) 学業成績優秀である者(GPA 3.0 以上)
- 6) 熱意を持って現地での学習、異文化理解に取り組める者
- 7) 指定された日程に基づいて渡航できる者

## 4. 応募方法・選考スケジュール

### <申請方法>

以下の MyWaseda 申請フォームより申請してください。

<https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=557910458>

### <出願期間>

**2024年2月8日(木)~2024年2月15日(木)17:00**

## &lt;選考スケジュール&gt;

日程	募集・選考プロセス
2月8日(木)～15日(木)17:00	出願期間 ※MyWaseda より申請
2月15日(木)以降1週間程度	書類選考 ※面接対象者(二次選考者)には通知
2月27日(火)	選考面談(二次選考)
3月初旬	学内選考発表
結果発表以降	留学先大学への推薦及び出願手続き

**5. 大学暦**

秋学期：8月初旬～12月初旬(予定)

春学期：1月初旬～5月初旬(予定)

詳細は以下 URL より派遣先大学の Academic Calendar をご確認ください。

<https://www.ntu.edu.sg/admissions/matriculation/academic-calendars>

**6. 滞在先**

先方のフォローを受けながら、学生寮やその他住居をご自身にて手配していただきます(費用は自己負担)。

※詳細については、P.1の「留学生用のサイト」を参照

**7. 奨学金**

日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度 重点政策枠(協定派遣)により、月額10万円の奨学金が支給される可能性があります。ただし、JASSO 奨学金の申請には、国籍(日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者)、家計状況、GPA、その他奨学金との併給等に関する条件が定められていますのでご注意ください。

**8. サポート体制**

早稲田大学キャンパス・アジア事務局は南洋理工大学と連携しながら、派遣留学生の皆さんの相談や危機管理に適宜対応いたします。

**9. 問い合わせ先**

早稲田大学キャンパス・アジア事務局(社会科学部事務所内)

TEL:03-3204-8952

E-mail: [campusasia-mode3@list.waseda.jp](mailto:campusasia-mode3@list.waseda.jp)